

自動認識システム大賞「特別賞」

テーマ

簡易ラベル発行システム「バーコードコピャ」によるコンタクトレンズ販売履歴管理

技術分野：バーコード・2次元シンボル
申請会社：アイニックス株式会社
共同申請会社：株式会社トラストメディカル

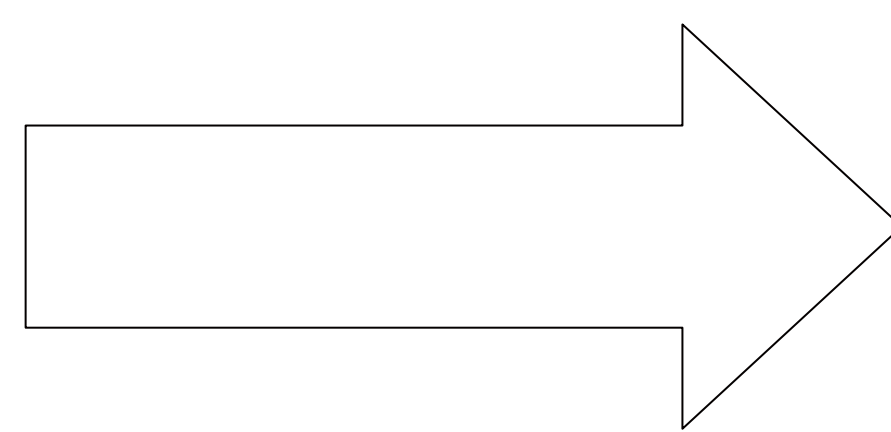
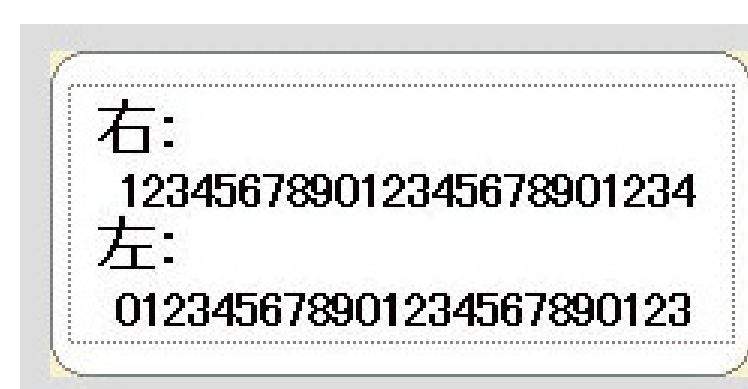
システムの概要

バーコードプリンタにバーコードリーダを直結し、バーコードを読み取るだけで、パソコンを使用せずにバーコードや文字を印刷できるBarcode Copier「バーコードコピャ」を開発し、これを利用して眼科病院における安価で省スペース、かつ簡単なコンタクトレンズの販売履歴管理を行いました。

薬事法の改正により高度管理医療機器であるコンタクトレンズの履歴管理が義務化されています。従来は、販売するときカルテ、処方箋、販売台帳のいずれかにコンタクトレンズのロット番号を手書きしていました。これは、記入ミスが生じると共に、記入作業が負担となっていました。また、パソコンを使用した従来の履歴管理システムは、データ検索に優れていますが、小さな眼科病院では投資回収が困難でした。

本システムを導入したことにより、コンタクトレンズのバーコードとメニューバーコードを読み取るだけで、ロット番号が印刷され、それをカルテ、処方箋、販売台帳等に貼付できるようになりましたので、記入ミスの防止と記入時間の削減が実現しました。しかも、システム価格は、約10万円でしたので、従来のパソコンを使用した履歴管理システムの10分の1以下の費用で実現しました。

■発行したラベルをコンタクトレンズ販売台帳に貼付



システムの特徴

- 1 安価で迅速な導入
- 2 誰でも使用できる簡単な操作
- 3 手書きによる記入ミスの防止と記入時間の削減
- 4 パソコンレスの運用により省スペースと省エネルギーを実現
- 5 ラベルデザインは、付属のデザインソフトで簡単に作成、変更

システム構成

商 品 名：簡易ラベル発行システム Barcode Copier BCC1050-1D

システム構成：バーコードプリンタ QL-1050

バーコードリーダ FBC4300/RS

ラベルデザインソフト P-touch Editer 5.0

バーコードメニュー

ラベルデザイン：ラベルデザインする場合、または、デザイン変更する場合は、Windowsパソコンが必要です。デザインしたラベルテンプレートは、USBインターフェースでプリンタに転送します。以後は、パソコンレスでラベル発行が可能です。

簡易ラベル発行システム「バーコードコピヤ」の使用手順

1. 「はじめに読む」バーコードを読み取る



2. 右目用CLのロットバーコードを読み取る



3. 「右→左」バーコードを読み取る



4. 左目用CLのロットバーコードを読み取る



5. 「印刷する」バーコードを読み取る



6. 印刷されたラベルを台帳に貼り付ける

